



村議会第三回定例会

村豫算額 千四百万圓を突破!

村議会第三回定例会は去る六月三十日午前十時より村役場にて開会その議事を可決した

(一)昭和二十五年年度松代村歳入出第三回追加予算

(二)松代村報酬額費用弁償額支給に關する改正條例設定の件

(三)松代村給料額及旅費額支給に關する條例中改正條例設定の件

報告事項

松代村第二回追加予算村長等決処分事項承認の件

以上四件を議定し、終つて懇談会に入り午後四時散会した

清水校

新築工事進む

總工費貳百貳拾五萬六千圓の清水校復興工事は地元民の協力と職人側の日夜の作業により本月五日既に校舎の屋根葺きまで終了するに至り目下第一回の壁塗工事中である運動場も地形を終り今月中には建前も出来るものとみられる。

職人側は清水に三ヶ所会派に一つの飯場を設け期限前に完了すると張切つてゐる。一方本月十三日教育委員会を開催教育上支障なき万全の策を構するべく校具教具の取扱え方再検討を加へることである。

砂防事務所

碎石工場竣工

懸案であつた砂防事務所専用の碎石機の設置は廣川所長の奔走により縣の認めるところとなり先月工事を着手この程完了を見るに至つた。本月十六日砂防事務所と村と共同主催の竣工式が行はれた。

伊澤小学校

改名認可さる

既報の通り去る三月十七日の村議会で決議し(孟地々区の要望に依る)其の筋へ申請中だつた孟地小学校を伊澤小学校と改名することとなつていしたが七月四日附を以て正式に許可の旨指達があつた。

本年度成年者(松代)の活動 弘報の一端として 村の中央に掲示場を

天気予報も知らせます

昭和二十五年年度の村初の成人式を去る五月三日舉行しましたがその後松代の關谷政一他の男女成人者はこの意義ある日を記念し、社会事業に何かと貢献する計画を進め、興学資金の積立等その他一、二件実行に移すべく努力奮闘してきたが結局松代出身成人者のみで、松代中央道路元標附近に高さ八尺幅八尺の揭示板を設置し一般村民に文化の宣傳に弘報宣傳啓蒙を行い、樂しむるの竣功式を舉行十七日より本腰に碎石作業を開始した。最新型七馬力半のクラッシュャー一日の碎石は三六坪以上今後の砂防工事の進捗に貢献するところ大である。

村の人口の動き

(七月一日現在)

●月籍上人口(九、二〇〇人)

男 四、四八一

女 四、六三九

●現住人口(七、三八九人)

男 三、六二四

女 三、七六五

出生 男九五 女八〇(月々)

死亡 男三七 女二六

婚姻 五八 養子縁組一一

松代中学校PTA

昭和廿五年總豫算

拾万五千七百五拾圓

昭和二十五年年度松代中学校PTAは六月二十二日午後二時から本校舎において理事会並總會を開催致しました。本年度の事業並予算の概要をあげますと

(一)文化部 一、八五〇圓

藝能会展覽會費

一、〇〇〇圓

体育獎勵費(排球・野球)

三、七〇〇圓

各種運動競技會費

二、〇〇〇圓

音楽教育用レコード

三、〇〇〇圓

科学教育獎勵費

一、八〇〇圓

生徒修学旅行貧困者補助費

一、三五〇圓

(二)図書部 一五、〇〇〇圓

生徒用図書費

一〇、〇〇〇圓

教師參考圖書費

五、〇〇〇圓

(三)施設部 四八、二〇〇圓

コンクリート階段工事費

二〇、〇〇〇圓

視覚教育費

一〇、二〇〇圓

グラウンド工事費

一八、〇〇〇圓

(四)厚生部 一九、六〇〇圓

衛生材料費

五、〇〇〇圓

生活困窮生徒学用品補助

三、〇〇〇圓

寄宿舎生補助

(燃料)二、〇〇〇圓

職員生活援助費

(四名分)九、六〇〇圓

(五)總務部 九、〇〇〇圓

研究會費

三、〇〇〇圓

(六)東部職業家庭科カリキ

ユラム研究会当中学校

指導研究費

五、〇〇〇圓

用紙其他雜費

一、〇〇〇圓

(七)雜費 一、一〇〇圓

グラウンド工事茶代

六〇〇圓

雜 五〇〇圓

合計 一〇五、七五〇圓

第一投票場 松代公民館

松代、小荒戸、太平、菅刈

田沢、小屋丸、池之畑、下山、千年、池尻、蓬平

第二投票場 清水作業場

会沢、清水、桐山

第三投票場 伊澤小学校

東山、海老、犬伏、孟地、

片桐山、瀧沢、中子、幸島、荒瀬

瀨向右投票場管理者は左の通りである

第一投票所 市川環次

代理 柳清作

第二投票所 樋口榮一

代理 鈴木幸栄

第三投票所 關谷實市

代理 市川正太郎

青年團議會

投票分会場決る

七月二十五日選舉の村青年團議會の選舉管理委員會は去る七月二日役場で開会され次の通り決定した

村青年團の活動大いに期待!

新幹部を揃え意氣あがる

青年連盟を青年團と改む

松代村青年連盟若月佐治郎氏事情により理事長を退任、後任として、松代 關谷勝氏執任、その後郡青年團幹部会に出席すること三回、村内青年連盟運営のため幹部会を開催すること数回、この程六月以降十日までの事業計画が審議され、その大要は左の通り

(一)文化関係

(1)青年研究会

講師は郡團にて選任中
日時 七月下旬
場所 松代 長命寺
受講者 松之山 一〇名
山平 一〇名
浦田 六名
大島 六名
旭 六名
松代 希望者全員

(2)青年辨論大会

日時 八月十五日
場所 松代小学校

◎郡團の辨論大会は奴奈川公民館にて九月中旬開催

(3)青年討論大会

日時 八月十五日
場所 松代小学校

◎生活改善は如何にすべきか

(4)地方自治法による青年團議会議

七月二十五日選挙執行

開会 八月下旬の豫定

(二)体育大会

(1)青年相撲大会

日時 七月廿日
場所 松代小学校庭

(2)青年卓球大会

日時 八月廿日
場所 松代小学校

(三)産業関係

(1)農事研究会

青三言：植物生理について
青三言：土壌と肥料について
青三言：病虫害について
青三言：畜産について

(2)特産物品評会

日時 十一月三日
場所 松代公民館

出品規定その他例年通り

(四)家政関係

(1)洋裁講習会

時間 時間の勵行廿五年度の目標

(2)生活改善

時間 時間の勵行廿五年度の目標

松代村の種山羊買上候補決る

先月本紙でお知らせしておいた本年度山羊買上検査が七月五日麻懸畜産課横尾技師来村の上行われたが当日の出場頭数成山羊五頭、二頭仔山羊二六頭、その中種山羊候補として合格せるものは下記十七頭で豫定の三〇頭に達しなかつたことは誠に遺憾であった

小塚 長平	杜一	蓬平
若月松次郎	杜一	孟地
關谷 兼松	杜一	松代
柳 勇吉	杜一	松代
芳太郎	杜一	海老
全 人	杜一	全島
石田 正晴	杜二	寺島
佐藤 久吉	杜一	孟地
佐藤 平作	杜一	孟地

小塚仁郎治 杜一 池尻 当高價(約三千円程度)に購買されることになつておりますが種山羊の買上は今年だけでなく今後とも繼續される豫定ですから種山羊の改良増殖を図つて種山羊候補がもっとたくさん出来て各地の需要を充たされるまでと致した結果合格せるものは相

見れば一視同仁でなければなりません。然し学校には歴史あり、環境により、職員組織により、しかも児童個々を見つめる時、特殊事情のあることは理の当然であります。そこにPTAの活躍舞台が展開されその福祉の雰囲気の中に児童はすくすくと伸びていくのであります。何卒PTAの本質とすることを真に御理解下さつて児童福祉増進のため一段の御協力を得たいと存じます。茲に本紙の一隅を拜借致しまして第二年度の事業の概略を申し上げ皆様の御熱意に込めるべく職員一同の張り

- (一)本年度教育目標
 - ◎村を愛し村を興す子供を育てる
 - ◎健康な明るい子供を育てる
 - ◎基礎的な健康生活の習慣を養う
- (二)本年度事業計画
 - (1)学習奨励
 - 体育大会 九月の予定
 - 修学旅行 七、八月の予定
 - 創立記念日 十二月五日
 - 珠算競技会 十二月の予定
 - 展覧会 十二月の予定
 - 学藝会 十二月の予定
 - (2)設備の改善充実
 - 児童文庫 九月の予定
 - 放送設備の完備 九月の予定
 - 運動具補充 七、八月の予定
 - 学藝会用幕の購入 十月の予定
 - 音楽々器 七月の予定
 - ブランコ及幼児用遊び場七月の予定
 - 給食室の改善 八月の予定
 - (3)児童職員の厚生援護
 - 講演会(二回) 八月、九月の予定
 - 職員下宿補助 随
 - 学校給食の完全実施 随
 - 寄生虫駆除 随
- (4)總會
 - 臨時總會 年一回三月
 - 年一回八月、十二月

地方自治法による

村青年團議会議開会に決る

松代村青年團では本年度事業の一端として今夏地方自治法による村青年團議会議の開会について去る二日の村團幹部会に決定し目下その実践準備に地方自治法の研究公職選挙法村條例その他の研究に日夜奮闘中であり本日までに決定した事項は次の様である。

- 選挙管理委員会
 - 委員長 柳 優
 - 委員 瀬沼昇一
 - 關谷恭平
 - 關谷己子雄
- 七月五日 選挙人名簿総覧期間
- 七月廿日 選挙人名簿総覧期間
- 七月五日 團長職員選挙告示
- 七月五日 選挙告示、投票分會長

右の通りとなつてゐるが青年議会は八月中旬となる豫定である。縦覧期間は左の通りであるから脱漏の有無誤記等その他について有権者は必ず定められた閱覽所(役場)にて縦覧すること。縦覧期間経過後(七月廿日以降)は氏名の脱漏や誤記等があつても訂正は出来ません。尚本青年團議会議の告示板は村役場前にあります。

松代小学校 PTA 便り

【挨拶】
昨年三月皆様の御協賛を得ましてPTA発足以来早くも一年は過ぎました。其の間経済多端の難局にもかかわらず、您両面に多額の御負担をお願い所以上の成果を収め得ましたこと誠に御同慶の至りに存じます。学校の経費は村費で賄うのが建前ですが、本村の如く十三も学校があつては容易ではありません。いわゆる教育の機会均等の原則から

切つてゐることを申添えて御挨拶と致します。

- (一)本年度教育目標
 - ◎村を愛し村を興す子供を育てる
 - ◎健康な明るい子供を育てる
 - ◎基礎的な健康生活の習慣を養う
- (二)本年度事業計画
 - (1)学習奨励
 - 体育大会 九月の予定
 - 修学旅行 七、八月の予定
 - 創立記念日 十二月五日
 - 珠算競技会 十二月の予定
 - 展覧会 十二月の予定
 - 学藝会 十二月の予定
 - (2)設備の改善充実
 - 児童文庫 九月の予定
 - 放送設備の完備 九月の予定
 - 運動具補充 七、八月の予定
 - 学藝会用幕の購入 十月の予定
 - 音楽々器 七月の予定
 - ブランコ及幼児用遊び場七月の予定
 - 給食室の改善 八月の予定
 - (3)児童職員の厚生援護
 - 講演会(二回) 八月、九月の予定
 - 職員下宿補助 随
 - 学校給食の完全実施 随
 - 寄生虫駆除 随
- (4)總會
 - 臨時總會 年一回三月
 - 年一回八月、十二月

伊沢校PTA

昭和25年度の計画

総豫算九二、七五〇円

伊沢校の本年度PTAの事業並予算は次の通りである (下段は実施月)

- (1)新校舎窓ガラス 三二、〇〇〇 八月中
(2)宿直用夜具修理 二、〇〇〇 買、買
(3)来賓用椅子十脚 五、〇〇〇 五月
(4)バレーボール二個 三、〇〇〇 四月
(5)野球用バックネット設備三、〇〇〇 五月
(6)屋外運動場球止金網 三、〇〇〇 五月
(7)下宿職員補助費 一〇、〇〇〇 九月
(8)分校経費補助 四、〇〇〇 六月
(9)スปีカー増設費 五、五〇〇 九月
(10)卒業式及会議費補助 六、〇〇〇 八月
(11)寄宿生用カマド設備 一五、〇〇〇 八月
(12)前年度計画外事業費 七、五〇〇 四月
總計 九二、七五〇円
尚伊沢小学校PTAは通常会費として一戸当年百円、特別会費としては二百五十円支出の分もある

公民館圖書在庫一覽

Table with 4 columns: Title, Volume, Author, and other details. Includes books like '四書註釈全書', '日本儒林叢書', '最新日本地理集', etc.

Table with 4 columns: Title, Author, and other details. Includes books like '素足の娘', '公民館シリーズ', '愛の社会学', etc.

注意

他國人の訪れに注意

口の端に乗らぬよう

最近交通が激しくなりこの村にも都会、農村といわず他国より入る者が相当数が増えています。種々雑多で商人もあり遊山人もあり公用人もあり物乞もあり宿泊を乞うものもある。

最近本村某部落において二十一、二才の無帽七、三にわたつた男が某家に訪れ眞に憐みを乞ひ某方面に行く途中バス代がない等を理由にして金と雨具を借り尚住所は○であるから手紙を下されば直ぐに返金の旨を話して歸つたがその後住所は出鱈目であり皆目不明との事件があり尙最近同一人の名義で本村内から某部落宛の手紙が四、五通入り宛先不能のため当局者を困惑させている事件がある。

一般に留守にする時には特に隣人に依頼し空巢等被害のないよう。右の事件の様に他國人の舌の先にあやつられぬよう注意して下さい。

青春の夢 傑作長篇小説三人集
ヤ蘇 日常のあいまつ
日本厂史物語 模範作文講話
夢去りぬ 永遠の像
結婚の生態 花嫁学校
樺太教育變遷と私の生活記録(池尻 濱からの山旅)
出身室蘭(代吉著) 治療法典
理想の良人 空の彼方へ

び『家畜ものがたり』及び『天然記念物獨鶴展覧会』は紙面の都合により次号に発表いたします

我等の選挙法 日本農業民主論
西国立志論 民主的政治と非民主的政治
青年教養講座九卷 日本インフレーション
ヨソ歸郷 新日本建設国民運動の性格と目標
新日本建設に我等は何を爲すべきか
農村副業の手引 現代文解釈法
新日本文学全集 近衛家及近衛公雲水良寛
わが人生と宗教 かもめ
ざんげの山窩 三田文学
処女の心 カラマゾフの兄弟
佛陀と女性 コント横丁
生活の探究 更生記
母の手藝 母の料理
明治川 開魚
晴雲 忠心藏
黒土 匂い刷毛
長篇小説全集 財閥の機構とその解体
大衆文学全集 探討勅五郎

農業講座

● 稻熱病に注意

最近の報導機關は舉つて稻熱病に對する警戒警報を發しているが田植後の悪天候のため縣下全般に發生しておりひどい所では收穫皆無に近い被害を數百町歩も出している町村もあつて今後の対策如何によつては相當の減收も免れない状況ですが幸い本村に於ては現在のところは見受けられないようだがそれでも各地に点々と發生して耕作者を悩ましており中には萎縮し始めたものもあり今後の環境如何によつては發生が懸念されるような田圃は到るところに見受けられるので決して油断は有されなから常に細心の注意を拂つて斑点がなくても危険性のあるものは必ず豫防に努めて病氣を未然に防ぎと共に發生の場合も被害を最少限度に喰止めていたゞきたい。

俗に稻熱病と呼んでゐるものの中にはその發熱部位によつて夫々葉いもち、首いもち、粒いもち、籾いもち、枝梗いもち等に分けられ又發病に至らしめた原因(誘因)によつて肥いもち、冷いもち、風いもち等と區別し苗代時期の場合には特に苗いもちと云つてゐるが本村で現在見受けられるのは大部分冷害から来た葉いもち(冷いもち)と苗いもちを本田に持込んだもので今後の天候と管理を誤れば肥いもち、早いもち、穂首いもちも豫想しなければならぬ。このよう

な稻熱病防除に當つては藥劑防除

等の直接防除に偏することなく何よりも稻自体を強く育てることに留意しなければならぬ。防除対策はその發生の原因をよく知つてから始めて樹立されるべきでありましてこの場合は今後殘された防除法について簡単に説明することとする。

〔被害藥の処分〕に注意すること
昨年稻熱病にかつた稻葉を田の阿ぜや田圃の附近に置くと之がもとになつて發病する場合があるから充分注意を要する。

〔冷水灌溉を避ける〕
冷水を灌溉すると低温によつて稻の抵抗力が低下するばかりでなく肥料の分解がおくれ氣温の上昇後急激に分解するため一時的に肥料過多の状態となつていもち病が發生し易いから沢田や冷水掛りの所は上層に手あぜを作つて水を廻し温まつた水を田に入れるように考慮し尙田圃の一部分から冷水が湧くような所は出來得れば今秋暗渠排水等により冷水をぬくよう努めていたゞきたい。

尙従来稻熱病が出た場合一般に深水にした方がよいと云われていたが「冷いもち」の場合は急激に淺水とすることは危険だが除々に淺水として地温の上昇を図ることがよいと考へられる。

〔灌溉水に注意する〕
田面乾燥し亀裂を生ずるようになれば急激に肥料が分解して一時的肥料過多になる場合があると共に早魃によつて稻の抵抗力が低下するから過度の乾燥をさげなければならぬ。

特に本田でいもち病の發生の危険のある場合排水はよくない。このような場合は深水又は掛流しを行つた方がよい。早魃のため稻熱病發生の心配がある場合は藥劑撒布による豫防より仕方がない。落水が早すぎると穂首いもちの發生が多くなり特に既に發生している時に落水すれば一層ひどくなるから注意しなければならぬ。但し冷水掛りのところは早目に落水して田面が濡る程度に随時灌溉した方が冷いもち、青立ちの防止になる。

〔除草がおくれなさい〕
除草がおくれれば場合合特に止草がおそ過ると稻の若返りを來し「いもち病」發生の危険が多くなるから止草は穂孕期迄に終了する。但し孕草の繁茂が甚しく稻熱病の危険がない場合は穂孕期以後でも除草した方がよいと考へられる。

〔肥料の過用をさげ施肥に注意する〕
窒素の過用はいもち病發生の最大の誘因であるから注意しなければならぬ。特に燐酸加里分との均衡がとれない窒素質肥料の過用は至つて危険である。本村の場合合肥の施用が著しく窒素分に偏しているののでこの点が心配されるが硫酸などを一度に施す窒素過多となるから一部を分施に廻し分施の量は反當一貫内外とした方が安全。しかし施

用時期がおそすぎると稲は「おそ出

來」状態になり却つていもち病を誘發するから稲が榮養成長から生殖成長に轉じ節間が五分内外伸長したとき(出穂前約二五日前)に行うのがよい。但し分施はあくまで當時の稲の色具合で決定すべきでこの時期にまだ葉色が黒々とし又氣象状態からも稻熱病發生の危険が多い時は分施を差し控えることによつて稻熱病の發生を抑制することが出来る。

〔關係はなくカリも積極的に本病を防止する作用はないがその施用は稻の同化作用を促進させて稻熱病に對

共にも多少病斑の進展するのを抑制する力もあると云われる。何れにせよ藥劑撒布の主目的は治療でなく予防であるから病氣の發生前又は發生の輕微のうちに撒布することが重要である。

葉いもち病は特に激しい發病でない限り或程度の發病をしてからでも藥劑撒布によつてその蔓延を豫防しその後の恢復によつて被害が輕減されるが早いもち病はその發生が急激であつてしかもその發生を認め始めてからの撒布は失敗に終ることが多いから葉いもちにかつた様な場合は事前に予防しておくことが大切である。稻は銅に對して比較的弱いからその濃度に注意しなければならぬ。

即ち穂孕までは六斗式石灰倍量それ以後は八斗式石灰倍量ポルドー液を用いる。

尙折角ポルドー液を作つてもその調合を誤ると藥劑の効果のなくなるばかりでなく時には藥害を受けるからその調合に注意を拂うと共に展着劑の加用を忘れてはならない。

新潟クラブ 石黒投手 來村

映 電

ナトコ映画

八月の巡回部落は次の通り

第一日……小屋丸

第二日……下山

第三日……海老

日程は未定ですが決定次第上映部落にお知らせ致します。

☆七月はナトコ映画の上映はありません

堆肥の施用は本病だけでなく胡麻葉枯病の豫防に役立つ(藥劑を撒布するに)いもち病予防には銅劑が使われてゐるがその中でもポルドー液が最も効果がある。

藥劑撒布の主目的は稻を葉のうすい膜で被うて飛んで來た孢子による感染を防ぐのを主目的とするが既に病氣に罹つた部分の上に孢子の形成されるのを防止することができると

柳村長さんの御配意によつて來る七月二十二日來村して松代中学校庭で午後五時二十三日午前二時(時間未定)することになってゐるから一般者チーム、小、中、高校チームの多數者の指導を受けらるよう願ひます。本村体育團は石黒投手の末村に對し種々計画を進めてゐる。石黒投手は長岡生れの人で長岡高校を卒業後早稲田大学に入り、六大学の戦士であつて現在は新潟クラブの投手である。